

第2回旅客機・エアライン検定

2級解答 (2021年7月9日更新)

※黄塗部分に関しては次項にてご説明申し上げます。

問題番号	正解	問題番号	正解	問題番号	正解	問題番号	正解
1	1	21	4	41	2	61	2
2	2	22	3	42	4	62	3.4
3	2	23	4	43	2	63	1
4	1	24	3	44	4	64	2
5	1	25	3	45	2	65	3
6	1	26	1	46	2	66	1
7	4	27	2	47	3	67	2
8	2	28	2	48	3	68	2
9	3	29	3	49	2	69	4
10	4	30	4	50	4	70	4
11	3	31	1	51	1	71	4
12	1	32	3	52	4	72	4
13	1	33	2	53	4	73	1
14	2	34	4	54	1	74	3
15	4	35	3	55	全員正解	75	3
16	3	36	2	56	3	76	3
17	4	37	2	57	4	77	3
18	2	38	4	58	2	78	2
19	3	39	4	59	4	79	3
20	1	40	4	60	4	80	2

第2回旅客機・エアライン検定の問題につきまして、下記の問題につきましては、前項の通り採点させていただきます。

問 055

乗客が燃料代の一部を負担する「燃油サーチャージ」制度はいつ定められたか。

- ① 1996年
- ② 2000年
- ③ 2004年
- ④ 2008年

正解

- ③ 2004年

としておりましたが、公式サイト P124「2004年12月に IATA（国際航空運送協会）が制度として定め、燃料代の一部を乗客が負担することを決定した」

と記載がありますが、

1997年（平成9年）に国際航空運送協会が制度を認可し、2001年（平成13年）から導入。

日本では「燃油特別付加運賃」の名目で届出され、旅客については2004年に国土交通省が認可しました。

公式テキストに誤りがありましたので、問題を不成立とさせていただきます。

問 062

次のうち、格安航空会社（LCC）はどれか。

- ① エア タヒチ ヌイ
- ② オーロラ
- ③ スクート
- ④ スターフライヤー

正解

- ③ スクート

「日本初のLCC」といわれるピーチ・アビエーションズ（設立2012年3月1日）以前に設立された航空会社はLCCではなく、2002年に設立されたスターフライヤーもLCCとしては設立されていません。

しかし、公式テキスト P117の通り、スターフライヤーもLCCと読み取れることから、

正解 ③ スクート ④ スターフライヤー

とさせていただきます。

受験者の皆様には上記の通り訂正の上、お詫び申し上げます。